





89.7 SAT 8 SUN

ライダーズブリーフィング



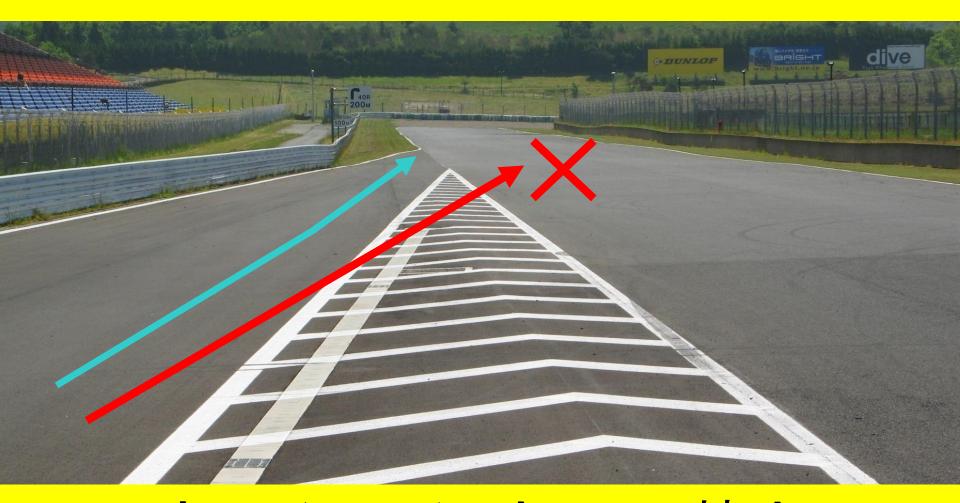
ピットレーン速度制限開始ライン



ピットレーン 速度制限終了ライン

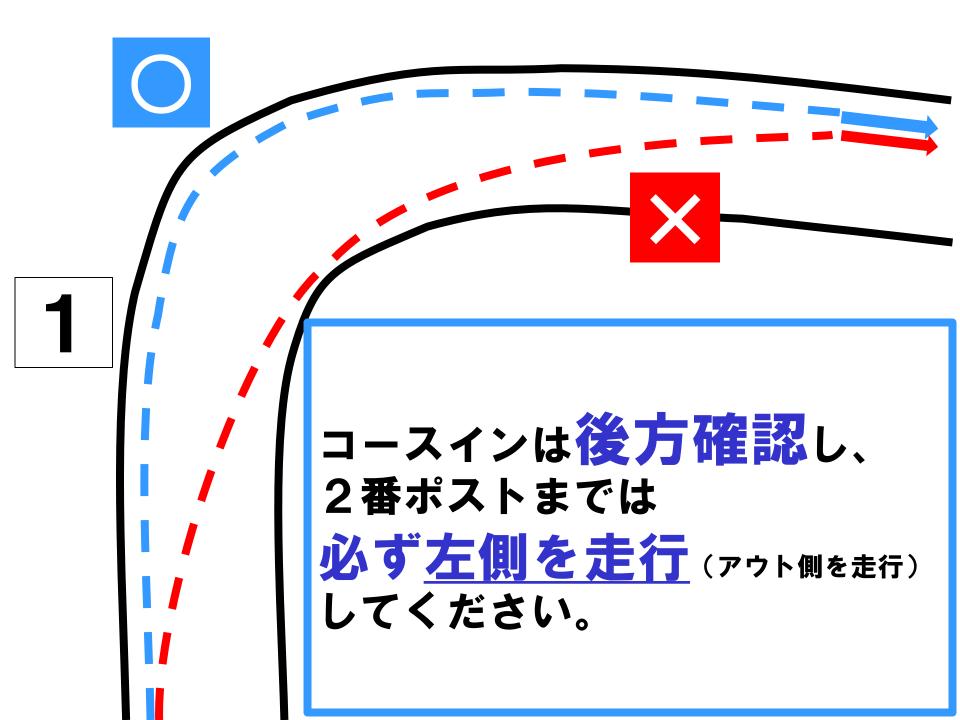


コースインについて

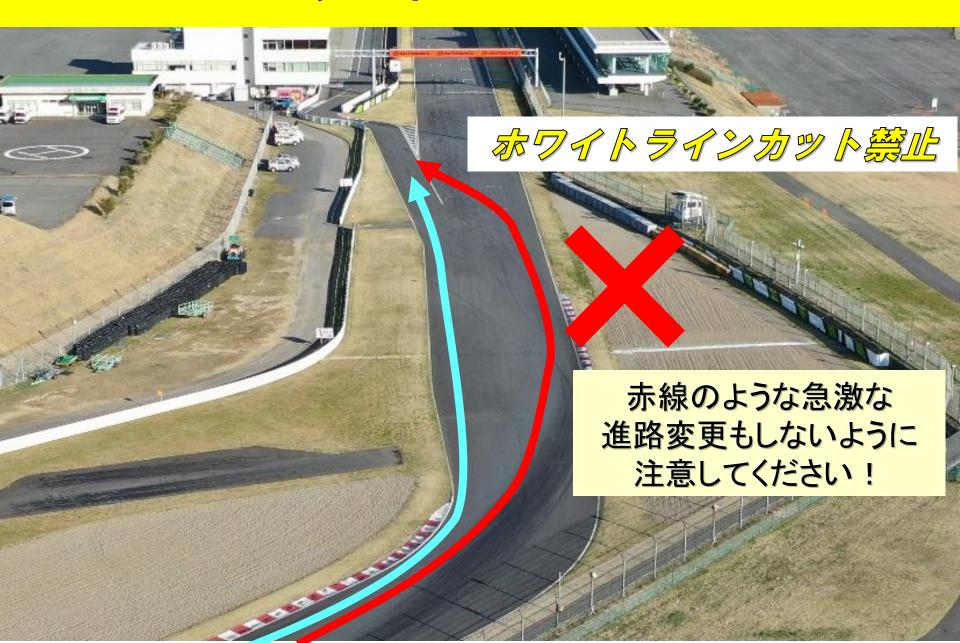


ホワイトラインカットの禁止

T1先、縁石終了まで左側走行



ピットインについて



コースポスト補助信号(ライトパネル)表示例







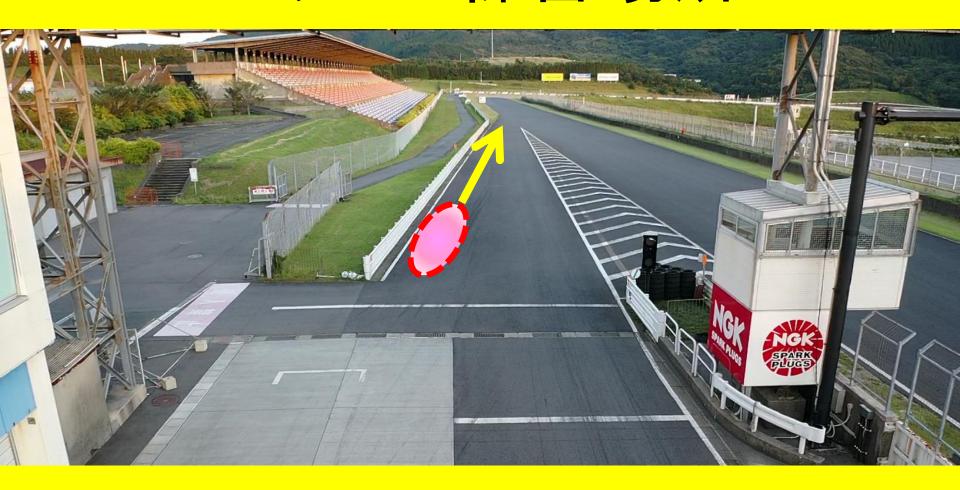


ショートコースについて



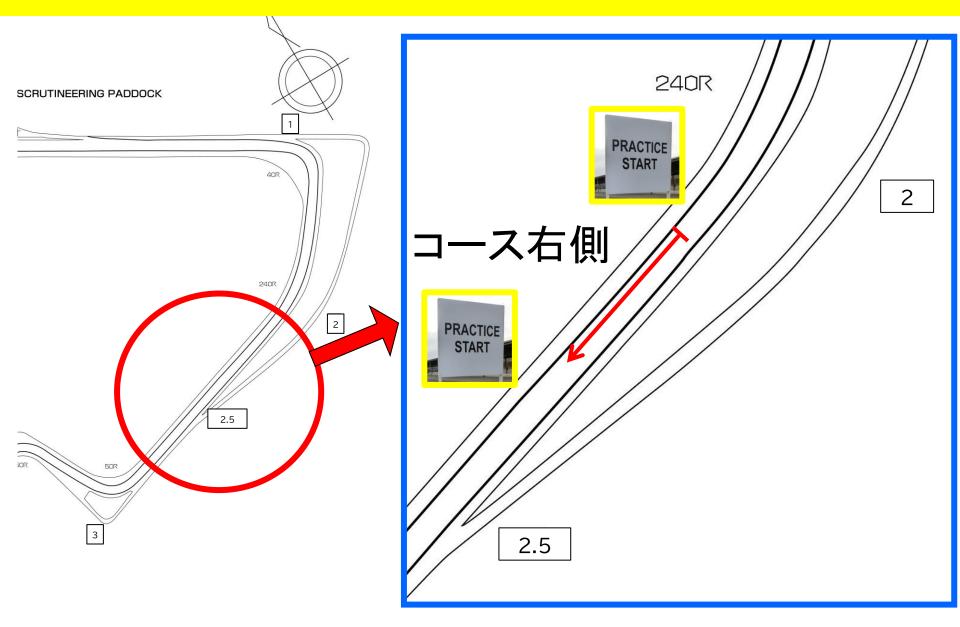
ショートコースを通過し、最終コーナー側へのコースインはできません。

スタート練習場所



ピットアウトする車両(後方確認)、ストレート走行車両に十分注意する事!

チェッカー後のスタート練習場所



予選について

〇全クラス : 計時予選

〇公式予選通過タイム:

公式予選最上位3名の最高ラップライムの平均の108% JSB1000は、107%

※ベストタイムで基準を達成した者のみ、Race1、Race2それぞれへの出走が認められる。(JSB1000/ST1000)

OJSB1000/ST1000クラス、決勝グリッド決定方法

•Race1 : 公式予選結果のベストタイムにてグリッド決定

•Race2 : 公式予選結果のセカンドタイムにてグリッド決定

決勝サイティングラップ開始

サイティングラップ開始時間から

「5分間」ピットエンドオープン。

サイティングラップは、ピットレーンを通過する限 りピットレーン出口が開放されている5分間、何 周でも行う事が出来る。

※ピットエンドクローズの場合、手押しにてグリッド へ整列。

ダミーグリッド整列

サイティングラップ終了後にグリッドに戻ったライ ダーは、フラッグマーシャルが赤旗2本を静止表 示している場所で一旦停止、ライダーは車両 のエンジンを切らなければならない。その後 手押しにてグリッド位置につく。その際、ライダー は乗車のままチームクルーが手押しにて移動し ても良い。

ウォームアップラップスタート合図



グリーンフラッグ振動で 波状スタート(イエローライト点滅)

マシンをスタート出来ない場合の対応について

- 1、マシンをスタート出来ないライダーは、手を上げ続ける などして後続車に停止状態を知らせなければならない。
- 2、トラブル車両の当該グリッドマーシャルは、黄旗振動で 後続車に注意を促す。
- 3、全車ウォームアップラップスタート後、自車に搭載された スターターで始動できない場合、マシンをピットレーンに 移動する。
- 4、ピットレーンにてエンジンが始動した場合、ピットレーン からウォームアップラップに参加できるタイミングは、 「ピットレーン出口のグリーンライトが点灯されている 10秒間」とする。

スタートについて



スタートシグナル赤点灯⇒赤消灯でスタート

(点灯中に一旦動いて停まった場合でもジャンプスタートと判定します)

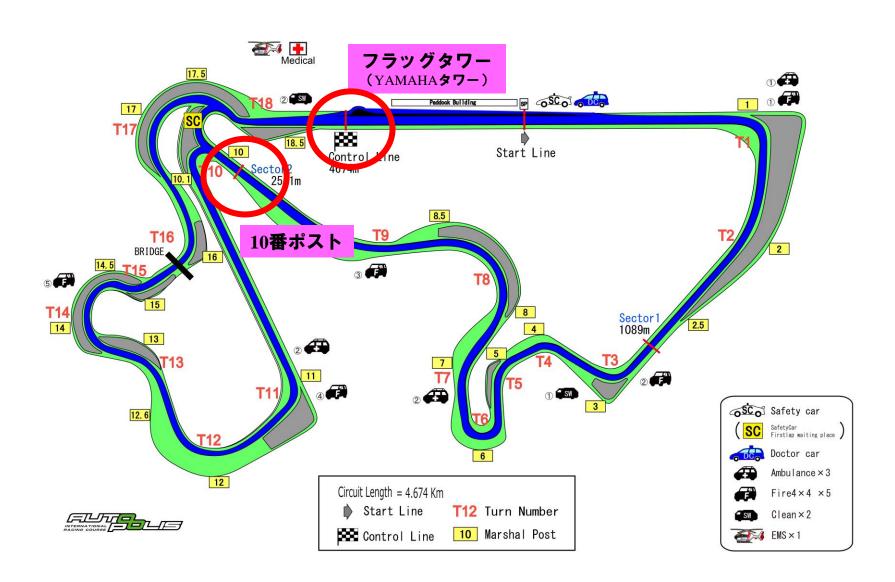
ライドスルーペナルティー



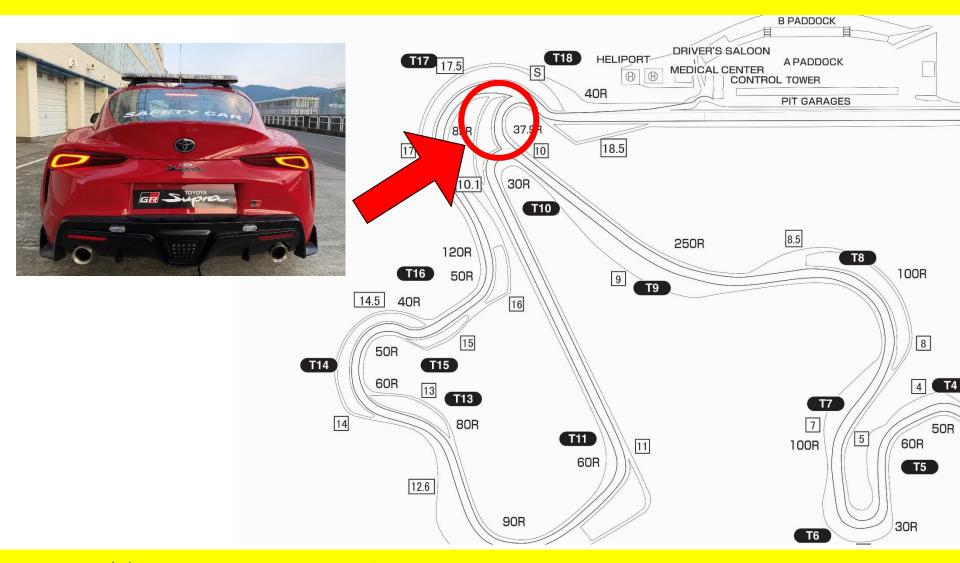
フラッグタワー<u>下</u>と10番ポストより (YAMAHAタワー) 提示されるボード↓



ライドスルーボード提示ポスト



スタート1周目のみ10番ポスト先ショートカットにて待機。



最終コーナー方面にコースインします。

SCのシグナル

グリーンのランプが点滅したら 1台ずつSC追越OK 追越し後、列の最後尾へ



SC追越し後、再び列の最後尾に追いつくまでも追い越し禁止です。

SC再スタートについて

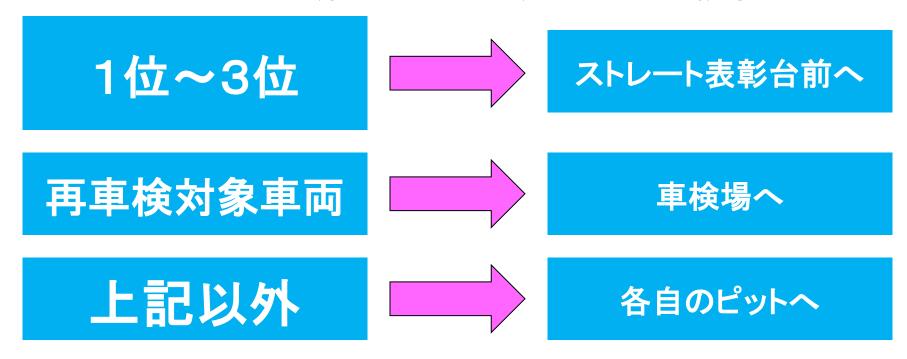
- ・コースの安全が確認され、レース再開を決定した場合、 第2ヘアピン先10%下り直線部分にてSCのイエロー ランプを消灯。
- ・<u>フラッグタワー(YAMAHAタワー)のみ</u>からのグリーン フラッグ表示にてレース再開。
- ・フラッグタワー(YAMAHAタワー)前のコントロールライン がレース再開ラインです。コントロールラインまで隊列を 維持したまま進行する事。
- ・コントロールラインを通過するまで他車を追い越してはならない。

SC後の再スタートライン



レース終了後

チェッカー後ストレートへ帰ってきた車両は、オフィシャルの誘導により



移動お願いします。

なお、1位~3位車両は車検場へ移動してください。

